様式Ｂ 　(表)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　<府立支援学校、国私立の中学校用>

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和元年　月　日

　大阪府教育委員会教育長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　志願者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中学校等名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　　昭和・平成　　　　年　　　月　　　日

令和元年度大阪府公立高等学校秋季入学者選抜小論文等配慮事項申請書

　大阪府公立高等学校秋季入学者選抜における配慮を、下記のとおり申請いたします。

記

１　志願先高等学校　　府立桃谷高等学校

２　小論文等に係る配慮事項

　　① 次のア～キに○をつけること。複数可。

　　② イ・エ・オ・キについては、具体的に記入すること。ただし、エ・オ・キの使用言語については、同じ言語に限る。

　　③自己申告書に係る配慮を希望する場合は、カ、キのどちらか一つに○をつけること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 　ア　小論文の時間の延長（約１．３倍）　イ　辞書持込（冊数：　　辞書の種類：　　　　　 　 　　　）　ウ　小論文検査用紙へのルビ打ちエ　キーワードの外国語併記　　　　　　　　　　　（使用言語　　　　　　　　語） |  |
| オ　小論文における日本語以外の使用　　　　　　　（使用言語　　　　　　　　語）カ　自己申告書の代筆キ　自己申告書の日本語以外の使用　　　　　　　　（使用言語　　　　　　　　語） |

３　帰国に係る状況（父・母・本人等の状況について具体的に記すこと。）

帰国時期、出入国履歴及び外国での学修歴を明記すること。出入国の機会が多い場合には、出入国履歴及び小学校入学以降の学修歴を明記すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

 様式Ｂ 　(裏)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　<府立支援学校、国私立の中学校用>

４　帰国後の日本語の習得の状況（帰国者センターに入所していた等、具体的に記すこと。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

５　学校所見欄（編入時期、編入の学年、編入後の日本語の習得状況、支援内容等を詳しく記すこと。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和元年　　月　　日

　　受験上の配慮の申請について、上記のとおり相違ないことを副申します。

　　　　　学校名　　　　　　　　　　　　　校長氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印